

## スマイルアスリート 夏見 円さん

オリンピック・パラリンピック  
出場経験者よりスポーツへの情  
熱と皆様への熱いメッセージを  
お届けします。

私は、クロスカントリースキー日本代表として、2011年までワールドカップ、世界選手権を転戦してきました。2002年ソルトレイク16位、2006年トリノ8位、2010年バンクーバーオリンピックに出場しました。

札幌ドームを競技会場とした2007年ノルディック世界選手権では、スプリント種目にて、自身初のファイナリストとなる5位入賞を果たしました。翌2008年ストックホルムで行われたワールドカップで日本人初となる3位表彰台に立ち、自己ベストを達成しました。

現在は、個人でスキーマラソン完走や記録更新を目指すクロスカントリーヤーを対象とした、テクニク講習会などを開催し、クロスカントリーに関わる

🗨️ これまでの歩み

🗨️ ボランティアが吹かせた追い風

2007年に開催されたノルディック世界選手権スプリント種目は、大量の雪を大型トラックで運び、札幌ドームと外のサブグラウンドとを繋いだ画期的なコースで実施されました。

練習時から試合後まで、コース整備や運営管理に関わるボランティアさんに接する機会が多く、励まされたことを思い出します。

地元開催というプレッシャーの中で、自分が持っている以上の力を発揮できたことは、応援に駆けつけてくださった方々やボランティアのみなさんが、私に追い風を吹かせてくださり、ファイナルまで導いてくれたのだと感じました。

試合運びをしながら、相手をどうコントロールするかといった感覚を味わった



「なつみ まどか」さん  
クロスカントリースキーオリン  
ピアン。ソルトレイク、トリノ、  
バンクーバー五輪に出場。

イベントに携わっています。

🗨️ スタートすぐに大きな出遅れ！

2002年ソルトレイク五輪のスプリント種目セミファイナルで、スタート後すぐに集団から数十メートル遅れてしまう展開であったにも関わらず、観客が待つスタジアムへ戻る下り坂で、雪のコンディションやライバル選手のコース取りの裏を読み、一気に3位まで順位を上げてレースを動かしたことが記憶に残っています。

クロスカントリー界で日本人の目立った活躍は少なく、日本人がレースの鍵となるきっかけを与えたことや、誰が勝つかわからない接近戦でスタジアムに戻ってきたスピード感により、スタジアム内の大歓声を一身に浴びた貴重な体験となりました。

のもこの大会がはじめてでした。

地元開催のこの大会を通して、沢山の競技運営を支える方々の姿を知り、アスリートとして、1人の人としても大きく成長できました。ボランティアの方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

🗨️ 〈質問〉夏見さんのリラックス方法を教えてください。

🗨️ 「オンとオフの自己流ルール」

現役時代に行っていたリラックス方法は、試合の前日は試合のことを1人で考えないということです。

戦術などコーチやスタッフと話し合うことはあっても、前日寝る前やお風呂に入っている時など、特にリラックスしている時間には、試合のことを考えるのはやめました。

もともと気になることは、とことん考えてしまうタイプなので、日常の何気ない瞬間に試合のことを考えると肩の力が入ることに気付いてからは、前日に試合に関わることを考えるのはやめました。

そのかわり、試合当日は朝起きてから試合会場に着くまでの間は、思う存分試合のことを考えてもいいと、自分の中でルール決めをしました。

やらないと決めたことで、リラックスできる時間が増えたので、これがおすすめのリラックス方法です。

🗨️ 「〇×クイズ」アスリートからの挑戦状

Q クロスカントリースキーのオリンピック種目には、最長で100キロという競技がある？(回答はウラ面)

スマイル・サポーターズみなさま、  
本年もよろしくお願いいたします！



スマイルサポーターズみなさま、  
明けましておめでとうございます。

2017年冬季アジア札幌大会から、さっぽろグローバルスポーツコミッションにてスマイルサポーターズ事業を引き継ぎ、現在、約800名の皆様に登録をいただいております。

冬季アジア大会以降、「札幌30k」、「北海道マラソン」、「札幌マラソン」、「ラグビー2年前イベント」、「作AC真駒内マラソン」など様々なイベントや研修会に、本当に多くの皆様にご活躍・ご参加いただきました。ありがとうございました！

皆様のご活躍のおかげで多くの大会・イベント主催者から、協力要請があり、活躍の場が広がっています。今年もたくさんの方のボランティアを予定しています。

事務局員一同、皆様と共に頑張つてまいりますので、今年もよろしくお願いいたします！



2017/10/1 札幌マラソン



2017/7/8 札幌30Kマラソン

## 「高雄MIZUNO国際マラソン」ボランティア募集状況について

2月25日に台湾・高雄市で行う、「高雄MIZUNO国際マラソン」でのボランティアを募集しておりましたが、スマイル・サポーターズの中から**10名**の方が参加していただけになりました！ご協力ありがとうございました。

アジア大会に引き続き、スマイル・サポーターズ&札幌の名前が世界に広がることとなります。

初めての海外でのボランティア活動になりますが、日本から10名のスマイル・サポーターズへ、応援を是非お願いします！

## 連載 Road to 2019

### 世界が2度驚いた 2015W杯のチームジャパン！

Japan

アジア最強  
日本代表の軌跡

1987年から2015年まで、ラグビーW杯は全8大会。日本は、これまで全大会への出場を誇るアジアでは最強のチームです。しかし、世界の壁は厚く、一次リーグの突破どころではなく、2011W杯までは、1991W杯のジンバブエ戦で1試合勝利したのみと悔しい結果を重ねてきました。

そして迎えた2015W杯、なんと日本は、W杯で過去2度の優勝経験がある強豪国、南アフリカに34対32で大勝利を収めました。この勝利は、世界を「W杯史上最も衝撃的な結果」と言わしめました。

その後、スコットランドに敗れるも、サモア、アメリカに勝利し、3勝1敗と歴史的な大善戦を繰り広げました。

悲願の一次リーグ突破なるか！と思われましたが、南アフリカとスコットランドに勝ち点が下回り、惜しくも決勝トーナメントの道は閉ざされました。W杯において、3勝したチームが一次敗退となるのは史上初。ここでも日本は「最強の敗者」と注目を集めることとなりました。

来たるべき2019W杯。日本代表が塗り替えるであろう歴史に、ますます期待が高まります！

初めての開催は  
一生に一度！



## スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！  
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

### ★冬季のスマ・サポ活動予定★

- ウィンタースポーツ塾 1月16日(火)～1月18日(木) (募集終了)
- 第2回スマ・サポ研修会～実践編～ 1月27日(土)研修会 (募集終了)
- 北海道スノーマラソン 1月28日(日) (募集終了)
- 札幌国際スキーマラソン 2月4日(日) (募集終了)
- 平昌オリ・パラPRイベント 2月上旬 ボランティア(募集終了)
- 高雄国際マラソン 2月25日(日)給水ボランティア(募集終了)
- アジア地域青少年アイスホッケーリーグ 3月4日(日)・5日(月) (募集予定)

募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

※少人数または急遽の場合のボランティア要請の場合、メール配信のみでのご案内もありますので、ご了承ください。



クイズのこたえ：× (オリンピック競技の一番長い距離は男子50キロです。ワールドロケットという長距離専門の試合では、100キロという競技が存在します。)